

## 1-1

ピーター・ロドワルド理学博士  
ドイツ、ミュンスター大学薬化学研究室教授

### ピクノジェノールの成分、安全性及び有効性

ピクノジェノールはフランス海岸松の樹皮から抽出された規格化された特許取得商品です。ピクノジェノールは95%のポリフェノールで構成されています。ポリフェノールは、そのすぐれた活性酸素消去能力、血小板凝集及び血管収縮の抑制効果、また、浮腫の予防効果のために、機能性食品として非常に有用であります。ピクノジェノールに含まれるポリフェノールは果実酸、プロシアニジン、カテキン、タキシホリン等から構成されています。

ピクノジェノールの毒性は非常に低いことから、軽い副作用ですらほとんど報告されておりません。ピクノジェノールの奇形及び変異原性作用については、集中的に試験されましたが、抗変原異性であることが判明しております。また、ピクノジェノールはアレルギー反応も起こさず、目に対する刺激性もありません。

ピクノジェノールは皮膚に対する非常に高い親和性を持つために、化粧品への配合成分として有用であります。ピクノジェノールは内部からの摂取及び外部皮膚への応用により、遮光の働きをします。コラーゲン及びエラスチンとの強力な結合により、ピクノジェノールの成分は皮膚組織の構成成分を破壊するタンパク質分解酵素であるプロテアーゼの働きを抑制します。ピクノジェノールはストレスや喫煙による血管への影響をやわらげます。これは、ピクノジェノールが血管内部の一酸化窒素の産生を増加する能力がある為です。一酸化窒素の濃度上昇は血小板凝集を抑制すると同時に、ストレスホルモンによる血管収縮をも抑制します。

ピクノジェノールの摂取は、下肢静脈の拡張を軽減し、静脈不全による痛みや痙攣を軽減します。

結論として、ピクノジェノールは活性酸素消去、毛細血管の保護、ストレスや喫煙による血小板凝集の予防などの数多くの有効な利点を持っております。よって、ピクノジェノールは全循環器組織を保護することになります。